

第10回広島大学マスタース・ウォーキング大会 (2020年度 第26回広大マスタース例会報告)

広島大学マスタース会員 渡部和彦

広大マスタース・ウォーキング大会は、2020年9月13日（日）予定通り開催された。前日夜まで続いた雨が心配でしたが、朝には天気予報の通り晴れ間と共に、久しぶりに秋の風を感じる、ウォーキング日和でした。広大教育学部前の芝生広場で受付を行い、参加グループの紹介、コースの説明、準備体操及び班編成をした。広大マスタース会員は4名でしたが、広大マスタース友の会、東広島健康づくりウォーキング友の会、同・下見支部会など、総勢30名と盛会でした。

今回のコースは、広大キャンパス構内からキャンパスと車道を挟んで隣接する、二神山へと続く、約5キロのコースでした。二神山（標高330m）は、市民のウォーキングや、広大生の部活トレーニング等の活用を願い、下見住民有志による山の管理・整備が長年行われています。1千万円かけて最近整備したばかりのコースで行われた本ウォーキング大会でした。真新しい原木使用の階段、木製の椅子・机、要所ごとの景色とその解説カラー絵図、傾斜地の手すり等、マスタース大会に合わせてご準備いただいたようで、恐縮でした。頂上からは、眼下に見る広大キャンパス、緑豊かに広がる市内と更に遠方の山々など、参加者全員が美観を堪能できました。

全員無事に、ゴールの広大教育学部の前の芝生広場に帰還した。全員で整理運動の後、ブルーシート（約50畳）を広げ、3密に留意して昼食をいただいた後、解散（午後1時）。

この度のウォーキング大会では、新型コロナウイルスの感染対策に留意しました。事前に実施した別の大会での経験から、少人数グループ（班）（6人程度）単位での行動を基本にしました。班長の下、3密を避け、マスク着用を適宜行う等留意しました。おかげさまで、天候にも恵まれ、多数の参加をいただき、誠に思いで多い有意義な大会となりました。ご支援・ご協力いただいた、すべての参加者の皆様にお礼申し上げます。特に、地元「東広島健康づくりウォーキング友の会・下見支部」の皆様には、適切なコース案内などご協力いただきました。心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



マスクを外して、記念写真（教育学部前芝生広場にて）



班のリーダー先頭に、いざ出発！



緑豊かな林間コース。真新しい階段をゆっくり登る。



山頂での絶景を堪能。配給の菓子・水分補給で談笑。（二神山城由来の看板あり。各種ツツジを年中楽しめる）